

せんだん



HP

西部小4つのたから  
大きなうたごえ 元気なあいさつ  
すなおな心 つなぐ心

令和7年度 第10号

令和7年 9月 26日

文責 校長 横地 千恵子

## 体育大会 熱のこもった練習が始まりました！

R7年度体育大会スローガン「150年の伝統を受けつぎ、みんなが主役の歴史に残る体育大会にしよう」

10月5日(日)の体育大会に向けて、どの学年も練習を始めています。特に6年生は夏休み明けから応援歌や応援の流れを考えたり、団旗を作ったりとがんばっています。各学年もダンスの練習を始めました。昨日は外で初めての応援の練習でした。団長を中心にしっかり声を出し、下級生の手本となっていました。

体育大会という行事を通して、子供たちには「自分で考え行動する力」を付けてほしいと考えています。今何をすべきか考え行動する、時間を守って行動する、相手のことを考えて行動する、苦手なことを少しでもがんばる、相手の目を見て話を聞く、等々短い練習期間を通してたくさんのことを学び、成長してほしいと思います。体育主任からは「全員主役の150%の力をめざしてがんばろう」という話がありました。当日は精一杯の力を発揮し、6年生が考えたスローガンのようにみんなが主役の体育大会になることを期待しています。子供たちへの応援をよろしくお願いします。



赤組応援団



白組応援団

みんなが主役の歴史に残る体育大会にするために、みんなの全力を引き出し歴史に残る応援にしたいです。  
赤組団長(内田誠吉)

勝つ、でも負けても悔いの残らない体育大会にするために、誰よりも大声を出します。そして最後はみんなが笑って終わりたいです。  
白組団長(矢野厨功)

## 150周年記念 航空写真撮影を行いました

150周年記念事業の一つ、航空写真の撮影を行いました。前日に業者の方が3時間かけてラインを引いてくださいました。西部小の校章を描いた白いラインの上に全校児童と職員が立ち、セスナ機で撮影をしていただきました。初めての経験に子供たちもとても嬉しそうです。とてもきれいに校章を描いてくださっていましたので、できあがりを楽しみます。クリアファイルを作成し、全児童と11月8日(土)の150周年記念式典に参加して下さった方、ご寄付いただいた方に差し上げる予定です。お楽しみに！



## 大雨から神崎市を守る田んぼダム・城原川ダムについて学びました(5年生)

神崎市役所のダム対策課、農村整備課、佐賀県土地改良事業団体連合会の方に来ていただいて、田んぼダムの取組とクリークの事前排水、城原川ダムの防災機能について学びました。田んぼダムとは、田んぼの排水溝に切り欠きの入った堰板(せきいた)を設置し、大雨の時には一時的に田んぼに雨水をため、排水路などの急激な水位上昇、河川氾濫など水害を防ぐ仕組みです。よく考えられているなあと思いました。専門家の方にとっても分かりやすく説明していただき、また、模型で実際に大雨の様子を再現しての説明で子供たちも「なるほど」と納得している様子でした。城原川ダムについても建設が進んでいるということで、神崎市を守るための仕組みについての取組を学ぶことができました。



## サルナートこども園の平尾副園長先生が絵本の読み聞かせに来てくださいました(1年生)

幼稚園・保育園・こども園と小学校とが連携を行い、幼児教育と小学校教育を円滑に接続することをめざして、千代田西部小は主にサルナートこども園と連携を取りながら「架け橋カリキュラム」を作成・実施しています。会議を重ね、お互いにできることを出し合う中で、絵本を通しての情操教育を大事にされている平尾副園長先生が、読み聞かせに来てくださることになりました。子供たちは大喜びです。お互いの垣根を低く、交流していく中で、互いのことをよく知り、無理なく、よりよい交流が続けられるといいなあと思います。次は2年生が、年長さんに学校の様子を伝えようと張り切っています。



## 議会傍聴(6年生)

6年生が社会科の学習で政治の仕組みを知るために、神崎市議会を傍聴させていただきました。一般質問を行う議員さんと市長さんとの真剣なやり取りを、一生懸命メモを取りながら傍聴しました。難しい言葉も飛び交う中、張り詰めた空気感の中で、議会の様子について実際に見て学ぶことができました。

朝、いつも見守りのために立ってくださっている議長の野副議員さんや、ちょうど見に行った時に質問をされていた末次議員さんを見て、「千代田の議員さんが活躍されているのを見て驚いた。」「このような話合いがたくさんされて、自分たちの住む神崎市はよくなっていくんだな思った。」など、実際に見て感じたこと、学ぶことが多い社会科見学でした。



